

中尾地下式横穴墓群

空からみる中尾地下式横穴墓群。ここで写真の南がわが吾平山上陵につながっているよ。全部で8つのお墓が見つかったんだ。



中尾地下式横穴墓群の6号墓から見つかった遺物は市指定文化財になっているよ。象嵌装大刀のほかにも、剣、鏃、刀子（小刀）、耳環（イヤリング）が見つかったんだ。



もっと知りたい！…そんな時はたずねてみよう

鹿屋市教育委員会 文化財センター 鹿屋市串良町岡崎 2059 串良総合支所別館  
電話 0994-31-1167 / Fax 0994-63-3400  
E-mail: bunkazai@e-kanoya.net  
URL <http://www.e-kanoya.net/>

施設の紹介



王子遺跡資料館



串良歴史民俗資料室



輝北歴史民俗資料館

# マイブツカジャ Vol.5

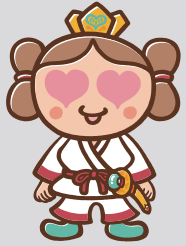
特集：よみがえった！  
1500年前の輝き  
『象嵌装大刀』



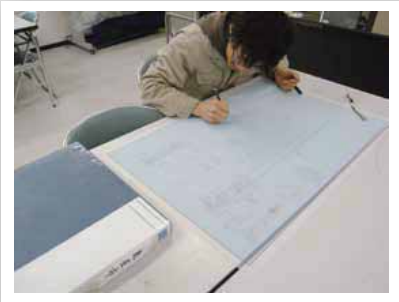
強く、長持ちするように、  
ヒビ割れなどをほかの樹脂  
で埋めているよ。



遺跡から出土した本物もサビ止めして、  
象嵌のまわりにあった厚いサビを取り除いたよ。  
すごく慎重にしないといけないんだ。壊したら  
大変だからね。



Original



遺物を正確に図面にするよ。  
修理や、再現のもとになるもの  
だよ。



ツバに象嵌をする様子。鉄で  
できたツバに「タガネ」という  
工具で文様を彫っているところ。

Replica



ゾウ  
象  
かたどる

ガン  
嵌  
はめる

象嵌とは、象が「かたどる」、嵌が「はめる」  
という意味なんだ。この刀の場合、鉄にハート形  
の文様を「かたどって」、銀が「はめて」あるんだ。



鹿児島県内に1つしか無い、貴重なこの刀。いろいろな  
科学分析や調査の結果をもとにして、お墓に入れられたころ、  
つまり 1500 年前の様子を再現したんだ。ハバキ、ツバ、  
切羽縁金具に象嵌されているよ。この刀は鉄に銀をはめて  
いるんだ。黒っぽく見えるのは、サビをださないように  
ウルシを塗っているからなんだ。



ハバキ



ツバ



切羽縁金具